



010201 製糸業																					
010202 紡績業																					
010203 織物業																					
010204 染色整理業																					
010209 その他の繊維工業																					
0102 繊維工業																					
010301 外衣下着製造業																					
010309 その他の繊維製品製造業																					
0103 繊維製品製造業																					
010401 製材業																					
010402 合板製造業																					
010409 その他の木材・木製品製																					









011109 その他 の非鉄 金属製 造業																						
0111 非鉄金 属製造 業																						
011201 洋食 器・刃 物製造 業																						
011202 ねじ等 製造業																						
011203 金属プ レス製 品製造 業																	1					1
011204 めっき 業																						
011209 その他 の金属 製品製 造業				1		1					1					2						5
0112 金属製 品製造 業				1		1					1					2		1				6
011301 機械 (精密 機械を 除く)			1								1		1		2		2				1	









030103	地下鉄 建設工 事業																						
030104	鉄道軌 道建設 工事業						1	2			1			1				1	1			7	
030105	橋梁建 設工事 業		1	4		1	2	2	2	1		1	2	1	2	4	1	5	1		3	3	36
030106	道路建 設工事 業		8	3		3	10	4	2	3	1	1	3	3	3	2	3	4	6	2	2	1	64
030107	河川土 木工事 業		8	2		5	6	3	1		1		1	1	4	5		1	3	1		1	43
030108	砂防工 事業			1		1			1				2			1					1	1	8
030109	土地整 理土木 工事業		8	5		2	2	1	2	2	2	3	1	1		2	2	5	1	2			41
030110	上下水 道工事 業		2	12		1	4	1		3	2	2	2	2	1	1			1		1	1	36
030111	港湾海 岸工事 業		1			1	1	2	1	1	1					1	1	2				2	14
030199	その他 の土木 工事業		19	9		20	12	13	17	13	11	9	14	18	11	10	12	9	10	7	11	10	235

0301 土木工 事業			47		39		34	38	27	28	23	18	16	26	26	23	28	19	26	24	13	21	20	496
030201 鉄骨・ 鉄筋コ ンク リート 造家屋 建築工 事業			32		20		27	29	15	16	15	18	18	22	10	11	15	18	17	14	18	16	10	341
030202 木造家 屋建築 工事業			5		5		2	3	6	2		1	5	3	3	3	4	3	3	4	3	1	2	58
030203 建築設 備工事 業							1	1	1					2		1	1	1	1		2			11
030209 その他 の建築 工事業			5		3		4	2	6	2	3	4	4	3	9	6	12	7	4	6	6	12	3	101
0302 建築工 事業			42		28		34	35	28	20	18	23	27	30	22	21	32	29	25	24	29	29	15	511
030301 電気通 信工事 業			5		1		1	1	5	3	2	1	4	4	2	3	1	3		4	2	1	3	46
030302 機械器 具設置 工事業								1	1					1							1	2		6
030309 その他 の建設 業－そ の他			4		2		5	4	2	4	3	2	3	1	2	7	4	2		4	2	5	3	59

0303 その他の建設業			9		3		6	6	8	7	5	3	7	6	4	10	5	5		8	5	8	6	111
03 建設業			98		70		74	79	63	55	46	44	50	62	52	54	65	53	51	56	47	58	41	1,118
040101 鉄道・軌道業						1																		1
040102 水運業																								
040103 航空業																								
0401 鉄道・軌道・水運・航空業						1																		1
040201 ハイヤー・タクシー業																								
040202 バス業																								
040209 その他の道路旅客運送業																								
0402 道路旅客運送業																								
040301 一般貨物自動車運送業			1		2			1	1		2									1	1			9

























































17 其 他の事業		1																				1		
0 全産業	5	4	6	4	4	2	8		1	3	2		2	1		2	2		2	4		3	1	56

出典：<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.htm> (MHLW, Japan)

基礎工事中用機械を起因物（小）とする死亡災害事例（2012-2020年）

年	月	発 生 時	死亡災害事例	業種 (小) コード	事故 の型 コー ド	労働 者 規 模
2012	6	9 ～ 10	新築マンション基礎工事のアース・オーガーでの土留め杭設置作業時、ドリルを低速回転させての掘削位置決定の際、杭つり上げ用の補巻きのフックが邪魔なため運転席正面右アウトリガーに固定させていた。補巻きのワイヤーロープがアース・オーガーのロッドに近接していたため、回転するロッドに絡まり強く引っ張られ、過重でアウトリガー固定金具が破損してアウトリガーが勢いよく機体側に折りたたまれ、被災者がはさまれた。	30201	7	10 ～ 29
2014	12	8 ～ 9	被災者はクローラクレーンに装着した杭打ち装置の上部と下部を接合するため、装置接合部の調整を行っていたところ、装置下部が倒れ、ボーリングマシンとの間に挟まれ、死亡した。	30199	5	10 ～ 29
2014	10	11 ～ 12	杭工事に用いる鋼製水槽タンク搬出のため、アースドリルを用いてトラックに荷揚げした際、つり上げていた水槽タンクがつかれたままの状態から地上までずり下がり、被災者が下敷きになった。	30201	4	10 ～ 29
2015	9	0 ～ 1	鉄骨造2階建の工場増築工事現場において、アース・オーガーを使用し杭打作業を施工中、2m程ドリルを穿孔させた際、埋設物に当たった影響等で、ドリル上部のモーター部（自重約5.5t）を支えるスライド金物（通称：ダッコ）がレールから外れ、車体左方向にドリルと共に約20m落下した。その際、落下方向にて杭をトラックから荷降ろし中のトラッククレーン（最大吊上荷重25t）の運転席に居たオペレーターを直撃したものの。	30201	4	1 ～ 9
2015	2	14 ～ 15	平成27年2月3日、総務部長が長さ112cm、直径112cm、重さ880kgのファーストケーシングの修理を依頼をし、依頼を受けた被災者は、構内で1人修理作業を行っていた。2月4日の午前8時頃、出勤してきた者が被災者の車が駐車場に置いてあることに気づき、構内を確認したところ、ファーストケーシングに胴体を挟まれている被災者を発見したものの。	11209	7	1 ～ 9
2017	10	14 ～ 15	橋梁下部工の鋼管杭（長さ10.15m、鋼管直径66cm）の建て込み作業において、道路上に設置したボーリングマシン（吊り上げ荷重50トンのクローラクレーンを基礎工事中の車両系建設機械に転用したもの。）を用いて、鋼管杭を吊ってジブを倒そうとしたところ、同クレーンが傾き道路下6.7mの鋼管杭打ち箇所へ転落した。その際、鋼管杭打ち箇所にはいた作業者が同ボーリングマシンの下敷きとなった。	30105	1	1 ～ 9
2017	2	12	くい打ち機によるくい打ち作業準備としてドリル接続のためのピンうち作業中に、作業箇所の上方1.5m程度の位置にワイヤーロープでつり上げられていた状態のくい打ち機ハンマー部分（約2.5t）が何らかの理由によりワイヤー	30106	4	10 ～

		13	ロープが切断して落下し、作業の足がかりとしていた部材と当該ハンマー部分等の部品の間に両足を挟まれた。			29
2018	11	12 ～ 13	削孔作業終了後、移動式クレーンに取り付けられた削孔機のロッドと呼ばれる箇所を上下に分離して、ロッドの上の部分をつり上げて、移動させていたところ、削孔機の振れを押さえるため、リーダとロッドを繋ぐ金属製の振り止め（重さ約300kg）が外れて落下し、下にいた被災者の顔面に直撃したものである。	30106	4	10 ～ 29
2018	11	10 ～ 11	4階建て共同住宅の建設工事において、くい打機を使用して基礎杭（リブ付きコンクリート既製杭）の打設中に、杭を圧入するパイルキャップの爪と杭の固定が緩み、被災者がパイルキャップと杭を再固定するため、杭をパイルキャップの真下にくるよう体で押していたところ、くい打機オペレーターがパイルキャップを含むオーガー部分を下げたため、パイルキャップが約8mの高さから落下し被災者に激突したものの。	30199	4	10 ～ 29
2018	5	10 ～ 11	くい打ち作業の準備作業として、くい製作用の穴を3点支持式くい打機で掘削後、被災者は当該穴に設けられた蓋の一部をガス溶断する作業を行っていた。くい打機オペレーターが別作業を行うため、エンジンを切って運転席を離れた際、スクリュウの振れ止めに係る足踏式ブレーキをかけ忘れたことから、数十分後にブレーキを把持していた油圧が低下し振れ止めが落下、被災者に激突し死亡したものの。	30199	4	10 ～ 29
2018	3	14 ～ 15	倉庫解体工事において、杭抜機で鉄筋コンクリート製の杭を地面から引き抜いてつり上げた状態にした後、ドラグショベルで杭の下部もつり上げるにより杭を水平にして地面に下ろすため、被災者が杭の下部に玉掛け用ワイヤロープを取り付けていたところ、杭の表面に付着していた砂が落下して被災者に当たった。	30209	4	10 ～ 29
2020	12	14 ～ 16	橋梁耐震補強工事にて、杭打機を使い矢板の圧入作業を行っていた。この際の先行掘削において、被災者は先行ガイドという部品をパイルオーガに取り付ける作業を行っていたが、パイルオーガオペレーターが誤ってパイルオーガのチャックを回転させてしまい、被災者の頭部がパイルオーガのチャックとシリンダー部の間に挟まれ死亡したものの。	30105	7	1 ～ 9
2020	11	12 ～ 14	支店内において、労働者4名が、発生日の準備作業後、一時的に翌日に行う電柱基礎工事の準備作業を行っていた。その際、準備作業の隣で、建柱車の定期検査中に、オーガの格納用ワイヤロープが切れ、オーガが振り子のように大きく振れ、隣で作業していた被災者に激突したものの。	30309	3	50 ～ 99
2020	2	14 ～ 16	杭打機の売却に備え、輸送時標準仕様（リーダーを倒した状態のまま）への組立中、リーダー下部（下端から約2mの位置がヒンジ式で折れ曲がる構造）を折って接地しジャッキ固定後、オーガモーターをリーダー下部に取り付け、リーダー下部を地面と水平に戻すため運転手がジャッキ解放操作をしたところ、リーダー下部が大振幅で揺れ、被災者の胴体に激突したものの。	30199	6	50 ～ 99

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pg/SIB\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_02.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_02.html)